

申立書

令和 年 月 日

板倉町長 あて

住 所 :

氏 名 :

印

このたび、私が（建築・取得）した下記家屋は現在のところ未入居の状態にありますが、自己の居住の用に供するものに相違ありません。

記

1. 家屋の表示

所 在 地 : 板倉町

家屋番号 :

2. 入居予定年月日

令和 年 月 日

3. 現在の家屋の処分方法

- ① 売却する
- ② 賃貸する
- ③ 親族が引き続き居住する
- ④ （借家・間借・社宅・その他）である。

4. 入居が登記の後になる理由

※なお、証明書交付後この申立書に虚偽があることが判明した場合は、証明を取り消され、税額の追徴を受けても異議ありません。